

1. 西尾亮介. 見落とされがちな免疫系と心不全の関連. 臨床心不全のいちばん大事なところ 60 佐藤幸人編, 第1章[2]12, p69-75, メディカ出版, 2014.
2. 西尾亮介. 心肺停止. わかりやすい内科学 第4版 井村裕夫監修, II-24, p966-967, 文光堂, 2013
3. 西尾亮介. 「『内科』109巻6号 知っておきたい内科症候群」 II-27 ICU 症候群, p58-60, 南江堂 2012
4. 西尾亮介、松森昭.「ER・ICU での薬の使い方 Q&A~2011・12」 VI. 循環器疾患の緊急治療 26. 心筋炎/劇症型心筋炎、197-207、総合医学社、2011
5. 西尾亮介、松森昭.「小児内科 心筋・心膜疾患の up to date」 I. 総論急性心筋炎の病態生理—とくにウイルス感染症における場合、673-679、東京医学社、2010
6. 西尾亮介、松森昭.「循環器診療サピア 8 心不全の急性期対応」 4章：心不全の原因疾患と急性期対応を知る D. 拡張型心筋症、232-239、羊土社、2010
7. 西尾亮介、松森昭.「診療に活かす心機能評価」 第3部 1-4. 二次性心筋症（サルコイドーシス、アミロイドーシスなど）181-193、羊土社、2010
8. 西尾亮介、松森昭. 心筋炎 「循環器疾患 最新の治療 2010-2011」 VI-4 拘束型心筋症, p191-194, 南江堂, 2010
9. 西尾亮介、松森昭. トロポニン I 抗体, Mebio, vol. 26, No. 12, p16-23, メジカルビュー社, 2009
10. 西尾亮介、松森昭. 「重症心不全の予防と治療」 1章6. 感染症から、中外医学社, p43-50, 2009
11. 西尾亮介. 心筋症、「失神を究める」、p160-169, メジカルビュー社 2009
12. 西尾亮介、松森昭. 「心不全 診療 Skill Up マニュアル」 第2章3. 2) 拡張型心筋症, 羊土社, p 143-156, 2008
13. 西尾亮介、松森昭. 急性心筋炎・急性心膜炎、循環器内科治療ガイドライン—最新の診療指針—、総合医学社、p226-236, 2008.
14. 西尾亮介、松森昭. 心筋炎、循環器疾患最新の治療 2007-2008、南江堂、p181-187, 2008.
15. 西尾亮介、松森昭. 心筋炎 専門医のための薬物療法 Q&A 循環器、中外医学社、p285-295, 2008.
16. 西尾亮介、松森昭. 心筋炎の機序と治療、Medical Science Digest 2007年10月臨増号 心肥大と心不全、ニューサイエンス社、p16-21, 2007.
17. 西尾亮介、松森昭. IL-1 $\beta$ 、IL-6、IL-10、心不全(上) 65巻増刊号4、日本臨床社、p220-227, 2007.
18. 西尾亮介. 拡張型心筋症と自己抗体、新目でみる循環器病シリーズ 15 心筋症、メジカルビュー社、p303-310, 2007.
19. 西尾亮介、松森昭. 病型診断、肥大型心筋症ハンドブック Life-long disease としてのマネジメント、日本医事新報社、p181-190, 2007.
20. 西尾亮介、松森昭. 心筋症、研修医診療マニュアル—臨床現場に必要な知識・対応、臨床研修推進財団、第5章7, 2007.

21. 西尾亮介. 心臓リンパ管と心筋疾患、呼吸と循環第 54 巻第 12 号、医学書院, p1325-1331, 2006.
22. 西尾亮介、松森昭. 心筋炎／劇症型心筋炎、ER・ICU での薬の使い方 Q&A—プロの実践と秘訣に学ぶ—、救急・集中治療第 18 巻 7・8 号、総合医学社, p992-1002, 2006.
23. 西尾亮介. 心筋生検法、新目でみる循環器病シリーズ 4 心臓カテテル、メジカルビュー社, p59-70, 2006.
24. 西尾亮介、松森昭. 弁膜症と心筋症の失神の病態生理、Heart View. Vol. 10 No. 11, p78-83, 2006.
25. 西尾亮介. 心筋症に介入する、心不全を予防する、中山書店, p267-279, 2006.
26. 西尾亮介、松森昭. 心筋細胞、酸化ストレスナビゲーター、メジカルビュー社, p154, 2005
27. 西尾亮介、松森昭. 心不全の予後と死因、心不全と不整脈、南江堂, p14-21, 2005
28. 西尾亮介. ウイルス性心筋炎および心筋梗塞における心臓リンパ管の役割について、循環器専門医 Vol. 13、日本循環器学会, p305-308, 2005.
29. 西尾亮介、松森昭. サイトカインと心機能、新心臓病診療プラクティス 3 心機能を識る、文光堂, p74-77, 2005.
30. 西尾亮介. 心筋炎が重症化するメカニズム、Heart View. Vol. 8 No. 11、メジカルビュー社, p91-96, 2004.
31. 西尾亮介、松森昭. 急性心不全における神経体液性因子、Heart View. Vol. 8 No. 3、メジカルビュー社, p54-59, 2004.
32. 西尾亮介、松森昭. 拘束型心筋症、循環器疾患最新の治療 2004-2005、南江堂, p175-178, 2004.
33. 西尾亮介、松森 昭. 拡張型心筋症の免疫機序、分子心血管病 Vol. 4 No.3、先端医学社, p13-19, 2003.
34. 中野敦、西尾亮介、松森昭. IL-10 療法、劇症型心筋炎の臨床、医学書院, p88-92, 2002.
35. 西尾亮介、松森 昭. 心筋炎、心臓における生命現象の分子生物学、メジカルビュー社, p157-170, 2001.
36. 西尾亮介、松森 昭、篠山重威. 心不全、全面改訂 カルシウム拮抗薬の手引、医薬ジャーナル, p290-302, 2001.
37. 西尾亮介、松森 昭. 心筋症の治療—強心薬・利尿薬—、医薬ジャーナル Vol. 36 No. 10、医薬ジャーナル, p117-121, 2000.
38. 西尾亮介、松森 昭. カルシウム制御薬の免疫抑制作用、CLINICAL CALCIUM Vol. 10 No. 11、医薬ジャーナル, p60-63、2000.
39. 西尾亮介、松森 昭. 心不全とカルシウム—最近の知見—、CLINICAL CALCIUM Vol. 10 No. 3、医薬ジャーナル, p151-159、2000.
40. 西尾亮介、松森 昭. 慢性心不全治療における  $\beta$  遮断薬療法、Medical Practice Vol. 17 No. 6、文光堂, p1037, 2000.

41. 西尾亮介：ウイルス性心筋炎、ガス壊疽性心筋炎、カンジダ（性）心筋炎、急性心筋炎、原虫性心筋炎、膠原病性心筋炎、好酸球増加性心内膜心筋線維症、コクサッキーウイルス性心筋炎。医学大事典、南山堂、東京、篠山重威他編集、2000.
42. 西尾亮介、松森 昭. 心筋炎の概念とその変遷、心筋炎・心筋症、永井書店、p3-16, 2000.
43. 西尾亮介、松森 昭. 急性心筋炎治療の新しい展開、ICU と CCU Vol. 23 No. 8、医学図書出版、p597-603, 1999
44. 西尾亮介、松森 昭、篠山重威. 心筋症、内科 第 83 巻第 6 号、南江堂、p1138-1142, 1999.
45. 西尾亮介、松森 昭、篠山重威. 心筋症・心筋炎の展望-診断および治療. 臨床医学の展望-診断および治療 循環器病学 心筋炎・心筋症、日本医事新報、東京、1999.
46. 西尾亮介. 用語解説（FDCM の原因遺伝子、サルコメア病、タイチン（Titin））. 循環器専門医 第 6 巻第 2 号、南江堂、東京、1998.
47. 西尾亮介、松森 昭. 急性心筋炎. 治療 Vol.80 増刊号、患者の QOL を考慮した私の第一選択薬、南山堂、東京、p248-249、1998.
48. 西尾亮介、松森 昭. 慢性心不全と Ca 拮抗薬. 治療学 vol.32 no.2、ライフサイエンス出版、東京、p203-206、1997
49. 西尾亮介、松森 昭. 1. 臨床より 薬物治療の現状と課題 第三世代 Ca 拮抗薬. 治療学 薬の使い方シリーズ、中野重行他編集、ライフサイエンス出版、東京、1997.
50. 西尾亮介、松森 昭. 慢性心不全における  $\beta$  遮断薬療法、心臓病プラクティス 15. 高血圧を識る、菊池健次郎編集、文光堂、東京、1997.
51. 西尾亮介、松森 昭. 心不全. 実地診療シリーズ 3 実地診療におけるカルシウム拮抗薬の手引 改訂版、日和田邦男他編集、医薬ジャーナル、大阪、p112-113、1997.
52. 西尾亮介、松森 昭. カルシウム拮抗薬の心筋保護作用、実地診療シリーズ 3 実地診療におけるカルシウム拮抗薬の手引 改訂版、日和田邦男他編集、医薬ジャーナル、大阪、p52-55、1997.
53. 西尾亮介、松森 昭、篠山重威. 拡張型心筋症の成因-免疫異常およびウイルス感染-、循環器科第 40 巻第 3 号、科学評論社、東京、p221-228、1996.
54. 西尾亮介、松森 昭. 拡張型心筋症を知る 疫学および成因、心臓病プラクティス 11 心筋症を知る、松崎益徳編集、文光堂、東京、p122-131、1996.